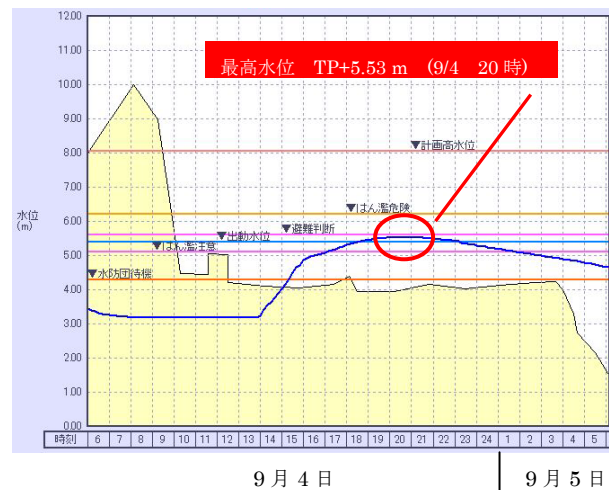
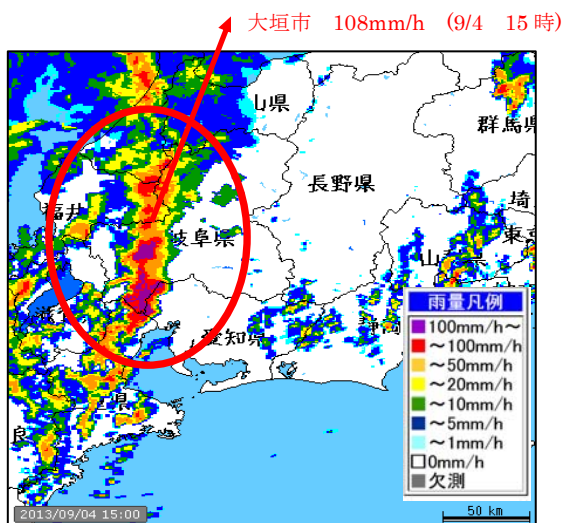


1 時間 108mmの猛烈な大雨、杭瀬川で避難判断水位に迫る出水！

【概要】

平成 25 年 9 月 4 日（水）、大垣市において観測史上最高の 1 時間 108mm（気象庁）の猛烈な大雨が降り、杭瀬川では、氾濫に対する警戒が必要な水位（避難判断水位：レベル 3）に迫る出水となりました。当出張所では警戒態勢を執る中、出水時における緊急的な河川巡視を行い、浸水被害や河川管理施設に変状がないかを確認しました。



杭瀬川 8.4K 付近の出水状況 (9/4 17 時)



新幹線杭瀬川橋・右岸下流地点の出水状況 (9/4 23 時)

【出張所コメント】

- 今回の降雨は、この地における過去の最高実績値（2007 年：1 時間 57mm）の 2 倍を記録しました。幸いにも、夜間の緊急巡視、及び、翌朝の出水後巡視を実施した中では、顕著な浸水被害や堤防の亀裂、法崩れ、また、裏のり面からの漏水などは発生しませんでした。台風シーズンを迎える 9 月は、豪雨の可能性が高まるため、今後も、警戒を強め、水防業務に当たりたいと思います。